

第133回 経営協議会（定例）議事要旨

日 時 令和4年3月16日（水）13：29～15：36
場 所 事務局特別会議室（4階）

- 議題1. 理事の選任に係る意見聴取について（資料1）（資料席上配付・画面共有）
議題2. 国立大学法人法の一部を改正する法律の施行に伴う年度計画及び年度評価関係規則等の改正について（資料2）
議題3. 令和4年度学内当初予算（案）について（資料3）
議題4. 中期目標期間を越える積立金繰越に係る事業計画等について（資料4）
議題5. 令和4年度における資金運用方針及び年間の資金繰り計画に基づく余裕金の運用計画（第1四半期）について（資料5）
議題6. キャンパスマスタープラン2022（案）について（資料6）
議題7. 令和5年度施設整備費概算要求事業（案）について（資料7）
報告事項1. 副学長の選任について（資料8）（資料席上配付・画面共有）
報告事項2. 令和4年度予算（運営費交付金等予定額）について（資料9）
報告事項3. 国立大学法人鹿児島大学の資産（土地・建物）について（資料10）
報告事項4. 学長選考会議の審議状況等について（資料11）
報告事項5. 共同研究部門「医用ミニブタ・先端医療開発共同研究部門」の設置について
（資料12）
報告事項6. 共同研究講座「糖鎖ナノテクノロジー共同研究講座」の設置について（資料13）
報告事項7. 共同研究講座「地域連携外科学共同研究講座」の設置期間の変更について（資料14）
報告事項8. 本学教育研究評議会での審議事項等について（資料15）
報告事項9. 記者発表事項等について（資料16）
協議事項1. 連合農学研究科の経営の現状と今後について（資料17）

その他

[出席委員] 13名

佐野学長

(理事) 馬場、越塩（Web会議参加）、岩井、武隈

(学内委員) 坂本、田頭

(学外有識者) 池田、上村、坪内、中村、福元、山野

[欠席委員] 2名

(理事)

(学外有識者) 塩田、津曲

[オブザーバー]

(理事) 石窪、萩元

(監事) 日高、松枝

(副学長) 森、渡邊

(学部長等) 寺田

(副研究科長) 三好 (協議事項 1 のみ)

《以下 Web 会議参加》

(学部長等) 中島、有倉、岡村、橋口、西村、木下、橋本、佐久間、三角、山口、井戸、中原

議題 1. 理事の選任に係る意見聴取について (資料 1) (資料席上配付・画面共有)

学長から、現事務局長を財務・施設担当理事に選任するため、本学組織規則第 9 条第 1 項に基づき、経営協議会から意見を聴取することについて説明があり、特段の意見は無かった。

なお、理事就任後も引き続き事務局長も兼務し、理事の任期は令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までである旨説明があった。

議題 2. 国立大学法人法の一部を改正する法律の施行に伴う年度計画及び年度評価関係規則等の改正について (資料 2)

学長から、国立大学法人法の一部を改正する法律の施行に伴う年度計画及び年度評価関係規則等の改正について諮られ、岩井理事から、令和 3 年 6 月 28 日付け文部科学省高等教育局長及び文部科学省研究振興局長からの通知による国立大学法人法の一部を改正する法律の施行に伴い、本学の年度計画及び年度評価関係規則等 15 件の改正及び 1 件廃止すること、施行日は令和 4 年 4 月 1 日であること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 3. 令和 4 年度学内当初予算 (案) について (資料 3)

学長から、令和 4 年度学内当初予算 (案) について諮られ、事務局長から、昨年度同様に「成果を中心とする実績状況に基づく配分」実績が学内当初予算配分に反映される仕組みを継続すること、実績を上げて評価の向上に取り組み、大学全体で今後の運営費交付金予算の増額配分に繋げること等資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

なお、日高監事から、今期の実績見込み及び前期の予算比較が必要である旨発言があった。

また、学外委員から、文部科学省の基準により成果・実績で予算配分すると、実績による再配分となるため、学長裁量経費をどのように配分するかが、大学の未来を開く鍵となるのではないかとの意見があった。

議題 4. 中期目標期間を越える積立金繰越に係る事業計画等について (資料 4)

学長から、中期目標期間を越える積立金繰越に係る事業計画等について諮られ、事務局長から、令和 3 年 11 月 2 日付け文部科学省から通知のあった「国立大学法人の中期目標期間終了時における積立金について」に基づき、第 4 期中期目標期間へ積立金を繰り越すために、事業計画等として繰越理由書及び工程表を作成したこと、また、繰越申請額その他金額は令和 3 年度決算により変動する可能性があること及び文部科学省からの正式な通知により記載事業等の変更等が想定されるため、最終決定は学長一任とすること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 5. 令和 4 年度における資金運用方針及び年間の資金繰り計画に基づく余裕金の運用計画 (第 1 四半期) について (資料 5)

学長から、令和 4 年度における資金運用方針及び年間の資金繰り計画に基づく余裕金の運用計画 (第 1 四半期) について諮られ、事務局長から、令和 4 年度資金運用方針 (案)、令和 4 年度資金繰り計画 (案)、令和 4 年度 (第 1 四半期) 資金運用実績・見込一覧 (案)、寄附金余裕金資金運用計画 (案) 及び運営費交付金等余裕金資金運用計画 (案) について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 6. キャンパスマスタープラン 2022 (案) について (資料 6)

学長から、キャンパスマスタープラン 2022 (案) について諮られ、事務局長から、第 4 期中期計画期間に合わせ、キャンパスマスタープラン 2022 を策定するため、令和 2 年度からキャンパスマスタープラン検討ワーキンググループを立ち上げ、キャンパスマスタープラン 2015 を見直す形で検討してきたこと等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 7. 令和 5 年度施設整備費概算要求事業 (案) について (資料 7)

学長から、令和 5 年度施設整備費概算要求事業 (案) について諮られ、キャンパス計画室会議及び施設マネジメント委員会で学部等からの要求を評価し、令和 5 年度施設整備費概算要求事業 (案) を作成したこと、要求順位は文部科学省との意見交換等を踏まえ学長一任とすること等資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

報告事項 1. 副学長の選任について (資料 8) (資料席上配付・画面共有)

学長から、副学長の選任について、資料に基づき説明があった。

報告事項 2. 令和 4 年度予算 (運営費交付金等予定額) について (資料 9)

事務局長から、令和 4 年度予算 (運営費交付金等予定額) について、文部科学省から伝達された本学予算の状況、基盤的設備等整備分、成果を中心とする実績状況による配分等資料に基づき説明があった。

報告事項 3. 国立大学法人鹿児島大学の資産 (土地・建物) について (資料 10)

事務局長から、国立大学法人鹿児島大学の資産 (土地・建物) について、令和 3 年 11 月 9 日開催の学内視察アンケートで要望のあった、国立大学法人鹿児島大学の資産 (土地・建物) について、資料に基づき説明があった。

報告事項 4. 学長選考会議の審議状況等について (資料 11)

学長選考会議の審議状況等について、資料による報告があった。

報告事項 5. 共同研究部門「医用ミニブタ・先端医療開発共同研究部門」の設置について

(資料 12)

共同研究部門「医用ミニブタ・先端医療開発共同研究部門」の設置について、資料による報告があった。

報告事項 6. 共同研究講座「糖鎖ナノテクノロジー共同研究講座」の設置について (資料 13)

共同研究講座「糖鎖ナノテクノロジー共同研究講座」の設置について、資料による報告があった。

報告事項 7. 共同研究講座「地域連携外科学共同研究講座」の設置期間の変更について (資料 14)

共同研究講座「地域連携外科学共同研究講座」の設置期間の変更について、資料による報告があった。

報告事項 8. 本学教育研究評議会での審議事項等について (資料 15)

学長から、本学での動向等を把握していただくために教育研究評議会での審議事項等を添付している旨説明があった。

報告事項9．記者発表事項等について（資料16）

学長から、本学の最近の主な記者発表事項等の記事を添付している旨の説明があった。

協議事項1．連合農学研究科の経営の現状と今後について（資料17）

学長から、今回の協議事項は、連合農学研究科の経営の現状と今後について提案した旨説明があり、引き続き、寺田連合農学研究科長から、連合農学研究科の経営の現状と今後について、資料に基づき説明があった。

説明の後、学外委員から次のような意見等があった。

- ① 連合農学研究科は、他大学教職員との情報共有や内部統制の整備はどうなっているか議論し、今後、それらのシステムの拡大を図っていく必要があると考えているが、議論する時間がないので、時間確保できるように工夫していただきたい。また、協議事項のテーマを本会議で議論したい。なお、本協議会を鹿児島大学で実施している優れた先進的な取組を大学全体に情報共有する場にしたいと考えている。

その他

次回（定例）は、令和4年4月28日（木）13時30分からとなった。